

## ド イ ツ 語

科目責任者 能 登 慶 和  
学年・学期 1 学年・通年

## I. 前 文

獨協学園の「獨協」は「獨逸（ドイツ）学協会」の略称である。その名前の由来からも分かるように、獨協学園はその創設時からドイツ連邦共和国とは密接な関係にあり、獨協学園は「語学の獨協」ともいわれている。実際、国際的視野を持った医師を育成することは獨協医科大学の教育目標の一つでもある。

外国語を学ぶ最大のメリットは、自分たちとは異なる価値観や世界観を持つ外国の文化と出会い、また異なる「他者」の存在を認識し、そこから逆に、日本の文化、そして自らを相対化、客体化して眺めることができるようになる点にある。ドイツ語ではこの「文化的複眼」の獲得をめざし、グローバルな視点から物事をとらえる能力を養う。

## II. 担当教員

能 登 慶 和（語学・人文教育部門）

寺 田 雄 介（語学・人文教育部門）

## III. 一般学習目標

1. ドイツ語の基礎的な構造を、その考え方の特徴から理解する。
2. ドイツ語独自の考え方と、日本語および英語の考え方との共通点や相違点を理解し、その構造を比較する。
3. ドイツ語を学ぶことによって、私たちとドイツ人の価値観の違いを知り、複眼的視点から異文化をとらえる。
4. ドイツ語で簡単な意思疎通ができるよう、「読む」・「聴く」・「書く」・「話す」に「interaction」を加えた5技能の総合的なコミュニケーション能力を習得する。

## IV. 学修の到達目標

1. ドイツ語の正しい発音を身につける。
2. 基本語彙を習得し適切に使用する。
3. ドイツ語の文法の概略を理解し応用する。
4. 簡素に書かれたドイツ語の文章を理解する。
5. 基本的な会話のパターンを身に付け、他者と対話する。
6. 日本とドイツの異文化に着目し、説明する。

## V. 授業計画及び方法

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者
1	4	15	水	3	オリエンテーション	能 登 慶 和 寺 田 雄 介
2		22	水	3	アルファベットと発音（母音、子音、アクセント）	
3		30	木	4	アルファベットと発音（挨拶、数字）	
4	5	7	木	4	Lektion 1 Ankunft in Berlin（ベルリンに到着） 動詞の現在人称変化	
5		13	水	3	Lektion 1 Ankunft in Berlin（ベルリンに到着） 動詞の現在人称変化②	
6		14	木	4	Lektion 1 Ankunft in Berlin（ベルリンに到着） seinとhabenの変化	

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者
7	5	20	水	3	Lektion 1 Ankunft in Berlin (ベルリンに到着) 動詞の位置, 語順	能 登 慶 和 寺 田 雄 介
8		21	木	3	Lektion 2 Beim Bäcker (パン屋さんで) 名詞の性	
9		27	水	3	Lektion 2 Beim Bäcker (パン屋さんで) 名詞の性②	
10		28	木	4	Lektion 2 Beim Bäcker (パン屋さんで) 名詞の格変化 (1格と4格)	
11	6	3	水	3	Lektion 2 Beim Bäcker (パン屋さんで) 名詞の格変化 (1格と4格) ②	
12		4	水	4	Lektion 3 Sprachkurs (語学コース) 不規則動詞の変化	
13		10	水	3	Lektion 3 Sprachkurs (語学コース) 不規則動詞の変化②	
14		11	木	4	Lektion 3 Sprachkurs (語学コース) 名詞の複数形	
15		17	水	3	Lektion 3 Sprachkurs (語学コース) 名詞の3格	
16		18	木	3	Lektion 4 In der Mensa (学生食堂で) 前置詞と名詞の格	
17		24	水	3	Lektion 4 In der Mensa (学生食堂で) 前置詞と名詞の格②	
18		25	木	4	Lektion 4 In der Mensa (学生食堂で) 副文	
19	7	1	水	3	Lektion 4 In der Mensa (学生食堂で) 副文②	
20		2	木	4	1学期まとめ	
21	8	26	水	4	Lektion 5 Beim Arzt (お医者さんで) 人称代名詞の3格・4格	
22		27	木	3	Lektion 5 Beim Arzt (お医者さんで) 人称代名詞の3格・4格②	
23	9	2	水	5	Lektion 5 Beim Arzt (お医者さんで) 再帰代名詞と再帰動詞	
24		3	木	4	Lektion 5 Beim Arzt (お医者さんで) 再帰代名詞と再帰動詞②	
25		9	水	5	Lektion 5 Beim Arzt (お医者さんで) 名詞の2格	
26		10	木	4	Lektion 6 Beim Studentenwohnheim (学生寮で) 定冠詞類	
27		16	水	5	Lektion 6 Beim Studentenwohnheim (学生寮で) 定冠詞類②	
28		17	木	4	Lektion 6 Beim Studentenwohnheim (学生寮で) 不定冠詞類	
29		23	水	3	Lektion 6 Beim Studentenwohnheim (学生寮で) 不定冠詞類②	
30		30	水	5	Lektion 6 Beim Studentenwohnheim (学生寮で) 否定冠詞	
31	10	1	木	4	Lektion 7 Zum Wannsee (ヴァンゼーへ) zu 不定詞句	
32		7	水	5	Lektion 7 Zum Wannsee (ヴァンゼーへ) zu 不定詞句②	
33		8	木	3	Lektion 7 Zum Wannsee (ヴァンゼーへ) 分離動詞	

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者
34	10	14	水	5	Lektion 7 Zum Wannsee (ヴァンゼーへ) 分離動詞②	能 登 慶 和 寺 田 雄 介
35		21	水	4	2学期まとめ	
36	11	4	水	3	Lektion 8 Beim Friseur (美容院で) 話法の助動詞①	
37		11	水	3	Lektion 8 Beim Friseur (美容院で) 話法の助動詞②	
38		12	木	3	Lektion 8 Beim Friseur (美容院で) 話法の助動詞③	
39		18	水	2	Lektion 8 Beim Friseur (美容院で) 未来形	
40		19	木	3	Lektion 9 In einem Biergarten (ビアガーデンで) 過去形	
41		25	水	3	Lektion 9 In einem Biergarten (ビアガーデンで) 過去形②	
42		26	木	3	Lektion 9 In einem Biergarten (ビアガーデンで) 現在完了形	
43	12	2	水	3	Lektion 9 In einem Biergarten (ビアガーデンで) 現在完了形②	
44		3	木	3	Lektion 9 In einem Biergarten (ビアガーデンで) 受動態	
45		9	水	3	Lektion 9 In einem Biergarten (ビアガーデンで) 受動態②	
46		10	木	3	Lektion 10 In einer Boutique (ブティックで) 形容詞の格変化	
47	1	6	水	3	Lektion 10 In einer Boutique (ブティックで) 形容詞の格変化②	
48		7	木	3	Lektion 10 In einer Boutique (ブティックで) 比較級と最上級	
49		13	水	3	Lektion 10 In einer Boutique (ブティックで) 比較級と最上級②	
50		20	水	3	3学期まとめ	

## VI. 評価基準（成績評価の方法・基準）

1. 成績は、形成的評価として各週の授業時に行う確認テスト（3割）、総合的評価として各学期末に行う3回の定期試験（筆記+口頭6割）および課題提出等（1割）を合算して判定する。
2. やむを得ない場合を除いて毎回出席し、積極的に授業に参加すること。やむを得ず欠席する場合は必ず講義の内容を聞きに来ること。
3. LMSや別冊プリントでの予習・復習を通じて、必ず自学自習すること。
4. 口頭試験では実際に対話を実践してもらうので、普段から対話練習に積極的に励むこと。

## VII. 教科書・参考図書・AV資料

教科書：「ドイツ語の時間〈恋するベルリン〉 Web改訂版 エピローグ付」 清野智昭著 朝日出版社 本体定価：2,600円+税

## VIII. 質問への対応方法

質問は随時受け付ける。簡単な質問であれば、授業中あるいは直後に対応可。研究室（基礎棟3階、ドイツ語教員室、内線2197）に直接来て質問してもよい。その際には予めアポイントを取ることが望ましい。

担当教員連絡先

能登慶和：y-noto@dokkyomed.ac.jp

寺田雄介：terada@dokkyomed.ac.jp

IX. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

\*◎：最も重点を置くDP      ○：重点を置くDP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）		
医学知識	人体の構造と機能，種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い，他者に説明することができる。	
	種々の疾患の診断や治療，予防について原理や特徴を含めて理解し，他者に説明することができる。	
臨床能力	卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け，正しく実践することができる。	
	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	
プロフェッショナリズム	医師としての良識と倫理観を身に付け，患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	
	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け，患者やその家族，あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	○
能動的学修能力	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	
	書籍や種々の資料，情報通信技術（ICT）などの利用法を理解し，自らの学修に活用することができる。	○
リサーチ・マインド	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち，専門的議論に参加することができる。	
	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち，実践することができる。	
社会的視野	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し，自らの行動に反映させることができる。	
	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け，自らの行動に反映させることができる。	◎
人間性	医師に求められる幅広い教養を身に付け，他者との関係においてそれを活かすことができる。	◎
	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け，他者との関係においてそれを活かすことができる。	◎

X. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

課題は随時チェックして返却する。試験は適宜返却し，解説後に回収する。

XI. 求められる事前学習，事後学習

シラバス別冊に記載。なお，シラバス別冊に記載が無い場合，要点を確認しておくこと。（所要時間の目安20分）

XII. コアカリ記号・番号

シラバス別冊に記載。なお，シラバス別冊に記載が無い場合，要点を確認しておくこと。（所要時間の目安20分）